

# 水とともに 1・2



## トピックス

ドローンから見る  
新たなダムの魅力発見

## 表紙写真 広報誌読者モニター 施設見学会

撮影場所：滝沢ダム(埼玉県秩父市)

撮影者：本社総務部広報課



3

### 巻頭言

#### 新年のご挨拶

水資源機構 理事長 金尾 健司

4

### 水機構NAVI

#### 「センター」の仕事

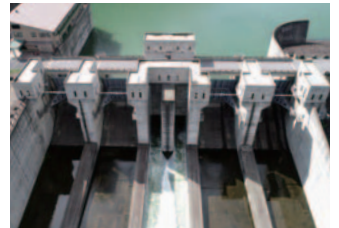


5

8

### トピックス

#### ドローンから見る 新たなダムの魅力発見



8

10

### 連載 気象キャスターが解説! 天気のみかた

#### 第15回 冬の気候いろいろ ポイントは“日本の背骨”

気象キャスターネットワーク 土井 邦裕



10

12

### 水の1泊2日クルマ旅

#### 第3回 西三重から東大和に続く 初瀬街道周辺 木津川ダム巡り



12

16

### 水機構ニュース

19

### ようこそ広報誌読者モニター施設見学会へ!

20

### 第40回(平成30年度)全日本中学生水の作文コンクール

23

### 環 あらうんど

#### 思川開発建設所 多様な動植物の生息・生育環境の創出

【「水とともに11・12月号」訂正】

P10 (誤)「齋藤大貴(さいとうだいき)」 → (正)「齋藤大貴(さいとうひろき)」

P19 (誤)「長野県木曾郡大滝村」 → (正)「長野県木曾郡玉滝村」

訂正しお詫び申し上げます。

# 新年のご挨拶



独立行政法人  
水資源機構 理事長

かなお けんじ  
金尾 健司

明けましておめでとうございます。昨年、七月の西日本豪雨をはじめとして、全国で激甚な災害が頻発しました。被災された皆様には心よりお見舞い申しあげますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

七月の西日本豪雨では、機構の管理するダムのうち九つのダムで洪水調節を行い、下流の被害を軽減しました。このうち、一庫ダム（淀川水系猪名川）、日吉ダム（淀川水系桂川）、岩屋ダム（木曾川水系馬瀬川）では、異常洪水時防災操作を行い、洪水時最高水位付近まで洪水を貯留することにより、下流河川の水位を低下させるとともに、洪水ピークを遅らせ避難時間を稼ぐなどの効果を発揮しました。また、台風二十一号、二十四号襲来時に長良川河口堰（木曾川水系長良川）では管理開始以来最高の潮位をそれぞれ更新しましたが、ゲート操作を適切に行い塩分流入による取水への影響を食い止めることができました。

しかしながら、昨年の異常豪雨を経験して、全国のダム管理の現場では様々な課題が浮き彫りになっています。国土交通省においてこれらの課題解決に向けた検討が進められており、機構としてもこれを踏まえて、よりの確なダム管理に向けて検討を進めてまいります。

ダム等事業に関しては、小石原川ダム（筑後川水系小石原川）が昨年五月に定礎式を迎え、ダム本体の盛立て工事が最盛期に入っています。今年は、二〇一九年度末完成に向けての仕上げの年になります。また、川上ダム（淀川水系前深瀬川）が昨年九月にダム本体工事起工式を迎え、基礎掘削が始まりました。新規事業として早明浦ダム再生事業も始まり、各事業の着実な進捗に努めてまいります。

水路等事業に関しては、昨年、豊川用水と利根導水路が五十周年を迎え、水供給を通じて地域の発展への貢献について、広くアピールすることができました。また、両筑平野用水二期事業を無事完了させ、新たに愛知用水三好支線水路緊急対策事業や福岡導水施設地震対策事業に着手することができました。

さて、今年は五千人を超える死者・行方不明者を出した伊勢湾台風から六十年、前回の東京オリンピック時の大洪水から五十五年の年にあたります。気候変動の影響により、このような激甚な水害・渇水被害の発生リスクは高まっています。また、南海トラフ地震などの大

規模地震の発生が懸念される中、昨年の大阪北部地震で二十万人に及ぶ断水被害が発生したことは記憶に新しい出来事です。さらに、機構の管理する施設のうち管理開始から三十年を超えものが半数以上に達し、漏水事故が年を追って増加するなど施設の老朽化が大きな課題となっています。

このような課題に的確に対応するためには、ダム再生、ストックマネジメント等を積極的に取り入れ、既存施設の有効かつ高度な活用、長寿命化、耐震化を着実に進めてまいります。その際には、建設現場におけるICT施工のみならず、管理の分野においてもタブレット端末やHMDなどのIT機器の活用による専門技術の共有化を図るなど、業務の効率化・高度化に努めてまいります。

昨年八月、海外インフラ展開法が施行され機構も積極的に海外展開することが可能となりました。我が国事業者の海外参入を促進するために、これまでに機構が国内外で培ってきた知見・ノウハウを活かして、海外における水源開発案件のニーズ調査や施設の管理支援などに取り組んでまいります。

「安全で良質な水を安定して安くお届けする」という経営理念に基づき、機構の業務全般にわたり効率的・効果的な執行に努めてまいりますので、引き続き、関係の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

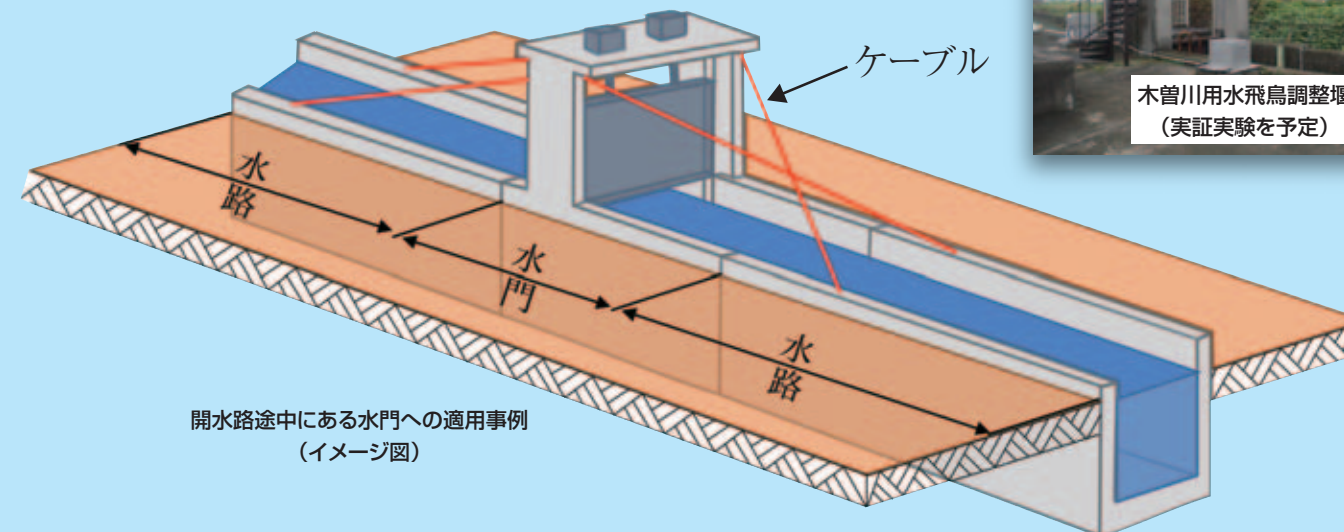
# 「センター」の仕事

## 機構内事業所の支援、技術開発

機構内事業所が業務上直面する様々な技術的な課題の解決や、施設の長寿命化のための新たな技術開発にも取り組んでいます。

### [ケーブル制震工法]

- 揺れ方が異なる構造物をケーブルで連結して地震による揺れを制御する新たな耐震技術
- 「塔状構造物の制震構造」として特許出願中



## 技術力の維持・向上、人材育成

ダム、堰、水路等の建設・管理・改築に関わる基幹的、専門的技術の集約や高度な取り組み等を通じて技術力の維持・向上を図っています。また、ダム安全管理研修、ダム防災操作研修等の専門的な研修を開催し、人材育成にも努めています。



総合技術センターは、水資源機構の技術の核として、水資源開発施設の建設・管理・改築に関する基幹的、専門的な技術の蓄積と高度化を通じて、現場事業所と協働して様々な課題の解決に取り組み、事業の推進に貢献するとともに、水資源機構の技術力の継承や向上および人材の育成に努めています。さらに、これらにより培った技術力や経験を、受託業務等により広く社会に還元するなどの社会貢献を果たしてまいります。

## 他機関への技術支援

培った様々な技術と人材をもって、国や地方公共団体等の公共機関から委託を受けて技術的な支援を行い、社会貢献を推進しています。



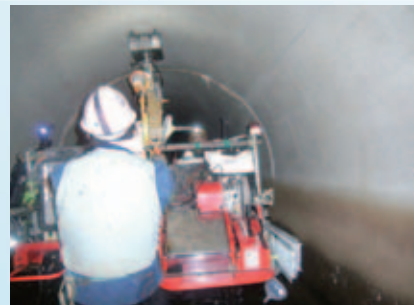
ダム等のコンクリートの所要の品質にあった配合を得るための検討や、適切な施設の維持管理に資するための構造物の健全度評価・補修対策の検討を行い、長寿命化に努めています。



コンクリート配合試験



コンクリート健全度調査  
(中性化深さ測定)



点検専用機器を用いた  
トンネル劣化確認調査

フィルダム等の築堤材料や土質地盤の試験とその結果に基づく安定性評価や、管理ダムの堤体等の観測データを活用した挙動分析等を行っています。



ダム築堤材料試験



地盤の液状化試験



現場での浸透量測定

ダム、水路の大規模水利施設の設計において、水理模型実験で流れを確認して最適な設計に仕上げています。



大山ダム水理模型実験

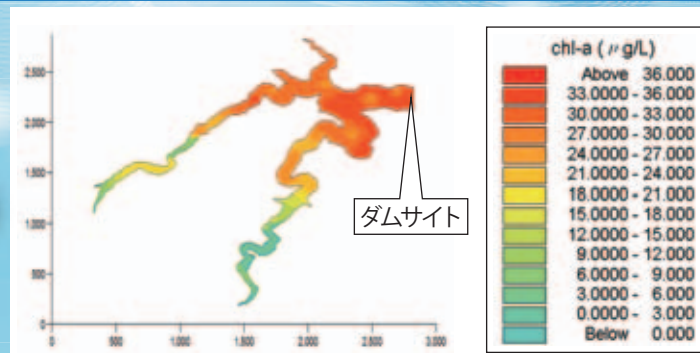


小石原川ダム洪水吐きの水理模型実験

アオコの浮上沈降や淡水赤潮の走光性、水質保全設備の特色を考慮して精度を高めた「JWAモデル(水資源機構モデル)」を活用し、貯水池の水質の予測検討を行っています。

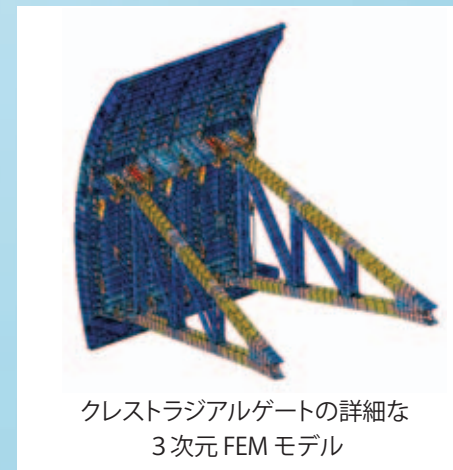
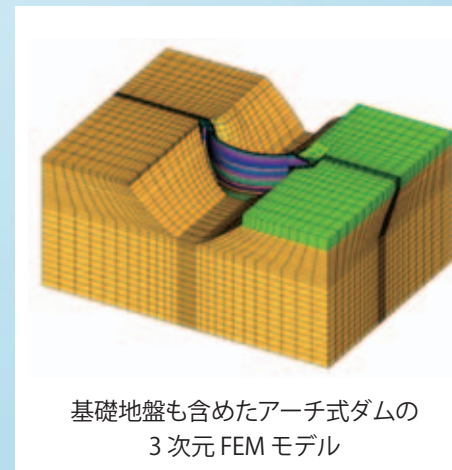
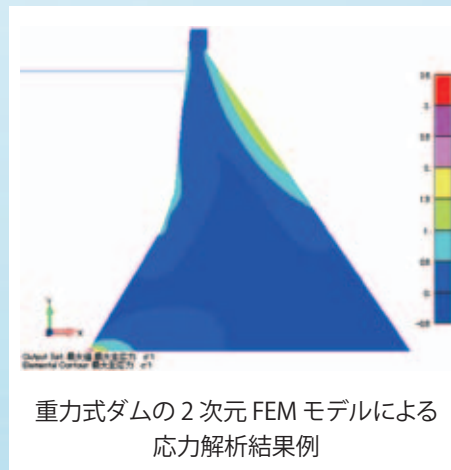


JWAモデルによる解析



クロロフィルaの計算結果(平面図)

大規模地震に対するダム・水路、堰等の耐震性能照査を、適切なモデルを用いた動的解析等により実施しています。



## わたしたちが働いています！



さくらい ひろき  
**櫻井 宏樹**

平成28年入社  
ダムグループ

建設中のダムや管理ダムにおいては様々な地質的課題があり、私はその解決に向けた現地調査やデータ解析などの取り組みに携わっています。具体的には、ダム基礎地盤の評価や斜面对策に関する検討、地すべりの長期的な挙動状況の評価と対応方針の提案などです。

一日中現地を歩き回る調査を行ったり、100箇所以上の斜面の挙動評価を行ったりと大変な毎日ではありますが、安全なダムの建設や適切なダム管理に貢献できることに、大きな責任とやりがいを感じています。



うえしま なみこ  
**上島菜美子**

平成9年入社  
水路グループ

私が所属する水路グループでは、機構内事業所と協働し、水路施設に関する耐震検討、ストックマネジメント(施設の長寿命化)業務、事業計画支援、事業効果算定、土質試験などを行っています。

私は直営での耐震解析なども担当しており、新技術の習得など技術者として興味深い内容も多く、日々充実しています。また、機構施設の安全を守る重要な仕事と考えて取り組んでおり、機構の技術で広く社会に貢献したいと思っています。

Topics

# ドローンから見る 新たなダムの魅力発見



下流側より洪水吐きゲートを撮影

とく やま  
① 徳山ダム



岐阜県揖斐郡揖斐川町



下流側より紅葉とともに撮影

や ぎ さわ  
③ 矢木沢ダム



群馬県利根郡みなかみ町



今回は、ドローン撮影をテーマに、普段と違う角度からダムをご紹介します。岐阜県にある徳山ダムは洪水吐きゲートを正面から、群馬県にある奈良俣ダム、矢木沢ダムは紅葉の時期に、長野県にある味噌川ダムはロックフィルを上空から撮影しました。

周りの風景と共に、新たな魅力をお楽しみください。



下流側より紅葉とともに撮影

な ら また  
② 奈良俣ダム



群馬県利根郡みなかみ町



上空よりロックフィルダムを撮影

み そ がわ  
④ 味噌川ダム



長野県木曾郡木祖村



気象キャスターが解説!  
 天気のみかた  
 連載第15回  
 冬の気候いろいろ  
 ポイントは“日本の背骨”  
 気象キャスターネットワーク



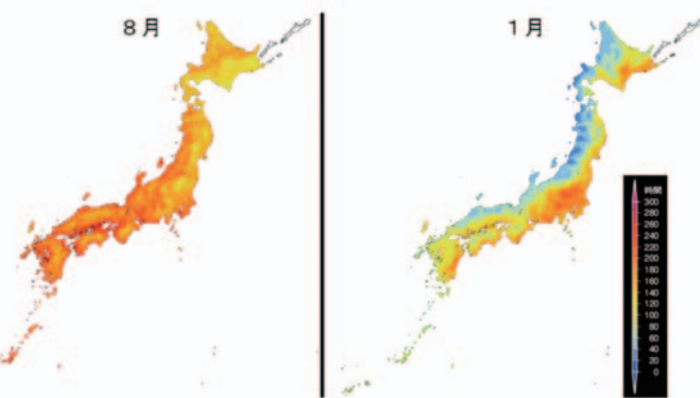
(会津地方 大内宿の雪祭り 2018年2月)

「冬といえば・・・」と聞かれて思い浮かぶのはどのような景色でしょうか?

雪がどっさり積もった景色を思い浮かべる方もいれば、冷たい空っ風が吹く景色を想像する方もいたり、出身地でそれぞれイメージが変わると思います。実は日本の四季の中で冬の天候は、最も地域で差が大きくなります。

今回は、冬の天候の地域差について詳しく見ていきましょう。

晴天続きの太平洋側  
 雪続きの日本海側



(図-1 日照時間 平年値) 気象庁「メッシュ平年値図」を転載

図-1は、8月と1月の日照時間(日が差している時間)を表したものです。夏(8月)は日本全国それほど大きな差はありませんが、冬(1月)は太平洋側と日本海側の違いが一目でわかりますね。

太平洋側は、日照時間が冬に最も長くなります。晴れが多く空気はカラカラ。朝は底冷えといった天候です。

一方、日本海側は、日照時間が冬に最も短くなるという、対照的な天候。例えば、北陸地方では平年1月一ヶ月の晴れ(日照時間40%以上)の日の出現率は、約20%。5日に1度しか晴れの日がない計算となります。

この謎を解く鍵が、降水量。雪や雨が多いことが、ここまで日本海側の日照時間を短くしています。平年の降水量を比べると、日本海側の金沢は、太平洋側の東京の約5倍にもなります。

なぜここまで太平洋側と日本海側で天候が大きく異なるのでしょうか。

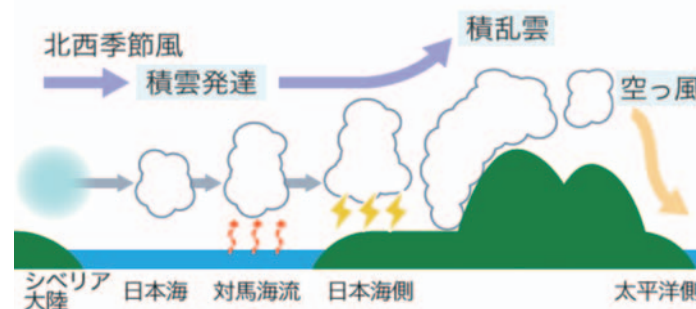
天気を分ける要因は“日本の背骨”

日本の国土最大の特徴は、山地が、まるで日本列島の“背骨”のように連なっていて日本海側と太平洋側に分け隔てていることです。この日本の背骨ともいえる山脈が、天気を日本海側と太平洋側に分ける大きな要因です。冬は、大陸から北よりの冷たい季節風が吹き出し、日本海の上を通過して、日本列島にやってきます。日本海には、対馬海流という暖かい海流があります。このため大陸からの季節風にとっては、日本海はアツアツのお風呂と言える

ような気温差が生まれます。大陸からの冷たい季節風が日本海上で温められて蒸発し、雪雲が次々と発生。日本海側の地域に流れ込みます。上空に強い寒気が入ってきたり、この雪雲が山脈にぶつかることでさらに発達し、大雪をもたらします。発達した雪雲は、夏に土砂降りの雨をもたらす積乱雲にまで成長することも多くあり、日本



(図-2 日本の山地) 国土技術研究センター Webサイト掲載図を転載



(図-3 日本海側と太平洋側で天気が異なる仕組み) 提供: ウェザーニューズ

海側は、冬に雷が最も多くなります。図-4の雷日数を見てみると、太平洋側の宇都宮では夏に雷が頻発していますが、日本海側の新潟は冬にピークを迎えていることが分かります。



(図-4 雷日数)

冬に雷が頻発する地域は、他にはノルウェーの西海岸、北米の五大湖から東海岸くらいでしか見られない、珍しいものです。

一方、この季節風が山脈を乗り越えて太平洋側にたどりつくころには、空気中の水分を雪として出し切っています。このため、太平洋側の地域にはカラカラに乾いた“空っ風”が吹き、晴れの日が多くなるのです。

ちなみに、川端康成 作『雪国』で有名な冒頭の「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」は、太平洋側の群馬県から日本海側の新潟県に抜けるトンネルが舞台となっています。冬の太平洋側と日本海側の気候が大きく異なることを表していたのですね。

天候の縮図!? 日本海側と太平洋側の天候をあわせ持つ福島県

図-1を見ても分かるように、私がいま住んでいる福島県は、日本海側の気候と太平洋側の気候が入り交じる、日本でも有数の県です。県内は、西から会津・中通り・浜通りの3地域に分けられ、天気も地域ごとに特徴があります。福島県は日本で3番目に大きい面積で、東京都の約6倍。県内でも気候が大きく異なるほど広大な土地です。



(図-5 福島県 地域図)

会津は、雪が多い日本海側の気候。特に豪雪地帯の奥会津では一晩で1メートル以上雪が降ることもあり、最深積雪が5〜6メートルにも達します。浜通りは、乾燥した晴れが多い太平洋側の気候です。雪はほとんど降らず、東北地方の中では最も温暖なエリア。車は1年中夏タイヤという人も多くいます。真ん中の中通りは、日本海側と太平洋側の中間の気候となっています。会津ほど雪は降らず、福島市の最新積雪は、平年で20センチ弱。ただ、寒気が強まると日本海からの雪雲が山を越えて中通りにまで流れ込みドカ雪となるケースもあります。

福島県の冬の天気は、地域ごとに大きく異なり住み始めてすぐの頃は本当に驚きました。気象予報士泣かせの気候ともいえますが、一方で、多岐にわたる素晴らしい冬の景色を作り出してくれています。

ぜひ一度、冬の福島に来て観光に加え天候の違いまで味わってみませんか?

どいくにひろ  
**土井 邦裕** Profile

KFB福島放送気象キャスター  
 気象予報士・防災士  
 愛知県出身、愛知大学経済学部卒業。  
 大学在学中に気象予報士の資格を取得。  
 愛知県の放送局を経て、現在はKFB福島放送の気象キャスター。  
 趣味はギター、ライブに行くこと、自転車や鉄道での旅行。鳥好きで、日本野鳥の会会員。

# 水の1泊2日クルマ旅

## 第3回

### 西三重から東大和に続く

#### 初瀬街道周辺 木津川ダム巡り

これまでのクルマ旅は日曜日のプランでしたが、今回は木津川ダム総合管理所が管理する5つのダム(高山・布目・青蓮寺・比奈知・室生)のうち、青蓮寺ダム・比奈知ダム・室生ダムをご紹介しますため、1泊2日のプランをご提案します！  
三重県と奈良県を繋ぐ初瀬街道は、飛鳥時代の天武天皇、江戸時代の国文学者である本居宣長が通ったとも言われます。現代に受け継がれるたくさんの歴史を感じることができる建造物などがあり、少し車を走らせれば豊かな自然が広がるこの地域の魅力をダムを巡りながらたっぷりご紹介！

※内容は取材時(平成30年10月)のものであり、変更等が生じていることがあります。

### 1日目スタート地点

東京駅から新幹線と近鉄特急を使って4時間弱

## 近畿日本鉄道 名張駅 (略称:近鉄)

名古屋駅から特急が1時間に1本程度停車する三重県の玄関口の一つ。日本を代表する推理小説作家の江戸川乱歩の出身地であることにちなみ、駅前(東口)では江戸川乱歩像がお出迎えしてくれます。



### 1 スタート地点から車で約1分

#### なばりとうどうけいあと 名張藤堂家邸跡

関ヶ原の戦いなどで功を立て、名を馳せた名張藤堂家の屋敷跡です。宝永7年(1710年)名張大火後に再建された一部ですが、現在まで残る数少ない上級武家屋敷です。当時の武将たちの生活に想いを巡らせて見ませんか？

③ 三重県名張市丸之内54-3 ☎0595-63-0451 ④ 9~17時  
⑤ 月曜・木曜・年末年始(12月28日~1月3日) ※月曜・木曜が祝日の場合は翌日  
⑥ 大人 200円/高校生 100円/小中学生 無料 ⑦ あり



### 2 ①から車で約20分

#### ひなち 比奈知ダム

水資源機構(当時 水資源開発公団)が淀川水系木津川支川の名張川に建設し、管理する重力式コンクリートの多目的ダムです。大阪のベッドタウンとして開発が行われた名張市のほか、京都府、奈良市を潤します。

③ 三重県名張市上比奈知字熊走り1706 ☎0595-68-7111 (比奈知ダム管理所)  
④ ダムカード配布 8時45分~17時15分(土・日・祝日を含む)  
⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ あり



### 近鉄名張駅 周辺で宿泊



### こんなところも!

#### 青蓮寺湖観光村

いちご狩り 1~5月、  
ぶどう狩り 7~10月

#### 山ゆり案内所

三重県名張市青蓮寺976  
受付:ぶどう狩り・いちご狩り

#### 青蓮寺湖案内所

三重県名張市青蓮寺1521-5  
受付:ぶどう狩りのみ



#### みつえ温泉姫石の湯

⑤から車で約35分

#### 道の駅 伊勢本街道 御杖

めぐもりの湯と呼ばれているとおり、風呂を出た後もほかほかとして湯冷めしにくい特徴を持つ天然温泉。温泉内の「セルフコーナーうくいす」では、御杖村産のコシヒカリと鹿カツを使った比奈知ダムカレーを食べることが出来ます。また直売所が隣接しており、お米や保存料・添加物を使わないこんにやく、漬物、味噌がオススメ!

③ 奈良県宇陀郡御杖村大字神末6330 ☎0745-95-2641  
④ 11~20時(入浴受付19時30分まで) ⑤ 火曜(祝日の場合は営業)  
⑥ 大人700円/小人(3才~小学生)350円/幼児(3才未満)無料  
⑦ 比奈知ダムカードご呈示の方には、姫石の湯「入浴割引券」プレゼント ⑧ あり 比奈知ダムカレー

### こんなところも!

#### みはた 美旗古墳群

古墳時代の前期から後期に築造された馬塚、女良塚、殿塚、毘沙門塚、貴人塚の5つの前方後円墳と、方墳の小塚と円墳の赤井塚の計7つの古墳が点在し、伊賀地方で最大の規模を誇ります。アップダウンが少なく、古墳を巡りながら、のんびり歩くハイキングコースもあります。

③ 三重県名張市美旗町中一番・新田・上小波田・下小波田 ☎0595-65-3007(美旗市民センター歴史資料室)  
④ 終日 ⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ なし



### 3 ②から車で約15分

#### しょうれんじ 青蓮寺ダム

名張川と青蓮寺川の合流点より約2km上流の地点にある水資源機構が管理するアーチ式コンクリートの多目的ダムです。水道用水について名張市と阪神地区を潤しています。

青蓮寺ダムは、日本でも珍しい堤体幅が左右非対称のアーチダムであることから、堤体内にエレベーターを設置できないため、右岸側に主ゲートの操作や点検などで使われる管理用モノレール(ドルフィン号)が設置されています。

③ 三重県名張市中知山1-166 ☎0595-63-1289(青蓮寺ダム管理所)  
④ ダムカード配布 8時45分~17時15分(土・日・祝日を含む)  
⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ あり



### 4 ③から車で約10分

#### かおちだに 香落溪

まるで斧で断ち割ったかのような、柱状節理(柱状に割れ目がある)の岩壁が青蓮寺川に沿って約8kmにわたって続いています。秋は鮮やかな紅葉、春にはヤマブキやツツジが咲き誇るなど、雄大な岩壁と自然が織り成す絶景を楽しむことができます。

③ 三重県名張市青蓮寺 ☎0595-63-7648(名張市観光交流室)  
④ 終日 ⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ あり



### 5 ④から車で約35分

#### そにこうげん 曾爾高原

日本300名山の一つ 倶利伽羅山から亀の背に似ている亀山を結ぶ西麓にあります。秋には一面ススキで覆われた高原となるため、たくさんの観光客で賑わいます。ハイキングにもおすすめ!

③ 奈良県宇陀郡曾爾村太良路 ☎0745-94-2106(曾爾村企画課)  
④ 終日 ⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ あり



### 6 ⑤から車で約35分

#### 道の駅 伊勢本街道 御杖

めぐもりの湯と呼ばれているとおり、風呂を出た後もほかほかとして湯冷めしにくい特徴を持つ天然温泉。温泉内の「セルフコーナーうくいす」では、御杖村産のコシヒカリと鹿カツを使った比奈知ダムカレーを食べることが出来ます。

また直売所が隣接しており、お米や保存料・添加物を使わないこんにやく、漬物、味噌がオススメ!

③ 奈良県宇陀郡御杖村大字神末6330 ☎0745-95-2641  
④ 11~20時(入浴受付19時30分まで) ⑤ 火曜(祝日の場合は営業)  
⑥ 大人700円/小人(3才~小学生)350円/幼児(3才未満)無料  
⑦ 比奈知ダムカードご呈示の方には、姫石の湯「入浴割引券」プレゼント ⑧ あり 比奈知ダムカレー





# 2日目 スタート地点 近畿日本鉄道 名張駅



## 1 スタート地点から車で約25分

### あかめしじゅうはちたき 赤目四十八滝



「平成の名水百選」「日本の滝百選」にも選ばれ、中でも、不動滝、干手滝、布曳滝、荷担滝、琵琶滝は、赤目五瀑と呼ばれており、四季折々に違った姿を見せてくれます。滝群を繋ぐ全長約4kmは遊歩道になっており、ハイキングを楽しむ方々が多くいらっしゃいます。(往復 約3時間)奥深く静かな大自然の中ですので、森林浴にもいかがでしょうか。

③ 三重県名張市赤目町長坂861-1 ☎0595-63-3004  
 ④ 8時30分～17時(4月1日～11月30日) / 9～16時30分(12月1日～3月31日)  
 ⑤ 12月28日～12月31日、12月13日～3月7日の木曜 ⑥ 大人400円 / 中学生・小学生200円 ⑦ あり

## 2 ①から徒歩でほど近く

### 日本サンショウウオセンター

特別天然記念物に指定されており、世界でも珍しいオオサンショウウオ。ここでは、赤目で生まれたもの他に9種類50匹程度が展示されています。約3000万年前の化石とほとんど変わらない姿を間近でじっくり観察できます。

③ 三重県名張市赤目町長坂861-1 ☎0595-63-3004  
 ④ 8時30分～17時(4月1日～11月30日) / 9～16時30分(12月1日～3月31日)  
 ⑤ 12月28日～12月31日、12月13日～3月7日の木曜 ⑥ 赤目四十八滝入山料に含む ⑦ あり



## 3 ②から車で約30分

### おおのじ 大野寺



春に見ごろを迎えるしだれ桜は圧巻で、推定樹齢300年を超えるものもあります。また、傍を流れる宇陀川の対岸には、日本最大級を誇る高さ約14mの弥勒磨崖仏があります。日本一美しいともいわれる弥勒磨崖仏としだれ桜のコラボレーションをぜひご覧あれ。

③ 奈良県宇陀市室生大野1680 ☎0745-92-2220  
 ④ 8～17時(11月～2月 8～16時) ⑤ なし ⑥ 大人300円 / 高校生以下無料 ⑦ あり



## 5 ④から車で約20分

### 濡れ地蔵

かつて、背後の山から水を引いてこの地蔵菩薩に注いでいたことから、「濡れ地蔵」と呼ばれています。榛原山辺三地域の室生湖入口にある「榛原ふれあい広場」に鎮座しており、室生湖は室生ダムの貯水池であるため、梅雨や台風で備え水位が下がる春から秋に現れます。

③ 奈良県宇陀市榛原山辺三319(榛原ふれあい広場)  
 ④ 0745-82-3674(宇陀市公園課) ⑤ 終日 ⑥ なし ⑦ 無料 ⑧ あり

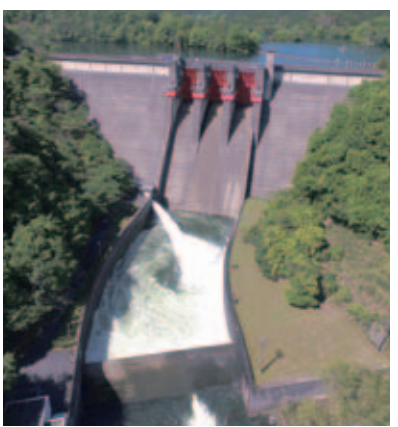


## 6 ⑤から車で約10分

### 室生ダム

水資源機構(当時 水資源開発公団)が名張川支川宇陀川の中流部に建設し、管理する重力式コンクリートの多目的ダムです。奈良県の水道用水となっており、比奈知ダムや青蓮寺ダムなどのダム群と連携し、洪水時には下流地域を被害から守る役割を担っています。

③ 奈良県宇陀市室生大野3846 ☎0745-92-2320(室生ダム管理所)  
 ④ ダムカード配布 8時45分～17時15分(土・日・祝日を含む)  
 ⑤ なし ⑥ 無料 ⑦ あり



## こんなところも! 忍者の森

かつて伊賀忍者の祖である百地丹波が赤目の滝で修行し、織田信長と死闘を繰り広げました。忍者の衣装に身を包み、祖先が数々の修行の末確立した伊賀流赤目忍術を体験してみませんか?

③ 三重県名張市赤目町長坂671-1 ☎0595-64-2695  
 ④ 9:00～17:00 ⑤ 12月28日～1月2日、1月3日～3月8日の水曜  
 ⑥ 忍者修行体験(忍者衣装付) 大人2,000円 / 中学生以下1,750円 / 小学生未満1,550円 ⑦ あり



Japan Water Agency 水機構 ニュース

NEWS

筑後川 水系

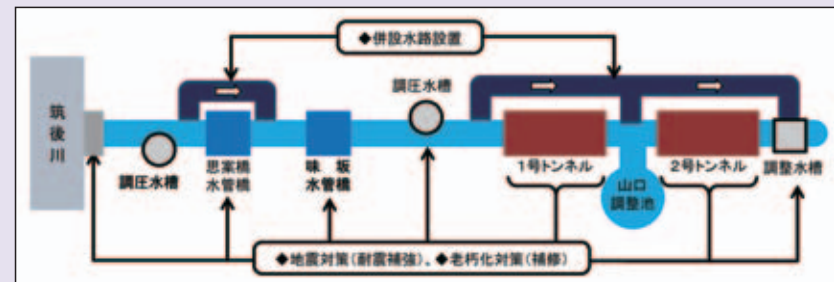
●福岡導水総合事業所（福岡県）

福岡導水施設地震対策事業の事業実施計画認可～福岡導水総合事業所発足

11/19に「福岡導水施設地震対策事業に関する事業実施計画」が主務大臣（厚生労働大臣）の認可を受け、翌11/20に福岡導水総合事業所が発足しました。

本事業は、昭和58年の通水開始から30年以上を経過した、福岡都市圏の約1/3と佐賀県基山町の全量の水道用水を供給する重要なライフラインである福岡導水施設の従前の機能を回復するとともに、大規模地震に対する耐震性能を確保するものです。

職員一同一致団結し、施設の日々の維持管理・配水管理（用水の安定供給）を行いつつ、平成44年度までの15年間の予定で事業の着実な進捗に努めて参ります。



計画概要図及び事業位置図

●朝倉総合事業所（福岡県）

小石原川ダム見学者千人達成セレモニー開催！

福岡県朝倉市及び東峰村に建設中の小石原川ダムは、平成28年4月にダム本体工事に着工しました。ダムのことを多くの人に知っていただくことを目的に同年7月から、原則毎月第2土曜日に「小石原川ダム工事現場見学バスツアー」を開催しており（平成30年10月からは第4土曜日追加）、11/10（土）の見学会で見学者数が千人に到達しました！これに併せて、見学者千人達成セレモニーを開催し、千人目の山崎 瞭くん（12歳）に認定書を交付しました。



見学者の皆さんと記念撮影



ご家族と記念撮影

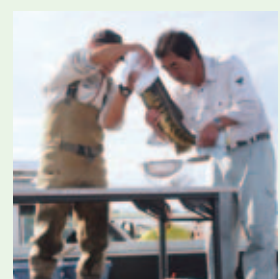
利根川 水系

●利根導水総合事業所（埼玉県）

「命のバトン」2018利根大堰サケ遡上・採卵観察会を開催

11/10、利根川で生まれ、産卵のために毎年故郷の利根川に帰ってきたサケを利根大堰の魚道で捕まえて採卵する「2018利根大堰 サケ遡上・採卵観察会」を開催しました。採卵したサケの卵は、利根導水総合事業所において稚魚となるまで育て、来年2月に地元小学校の児童により利根川に放流されます。

首都圏へ水を送る利根導水は管理を開始してから今年で50年の節目を迎えました。この機会に、利根導水のこれまでの歩みや役割について多くの方々に知っていただくため、併せて「利根導水管理50年報告会」も行いました。



国土技術研究会にて優秀賞！

11/1～2、国土交通省が主催する「平成30年度 国土交通省 国土技術研究会」が開催されました。これは、住宅・社会資本整備行政に係る技術課題などについて、本省、地方整備局、特別の機関などが連携を図りつつ調査・研究を行い、技術の向上と行政への反映を図ることを目的として開催されています。

水資源機構もこの研究会の自由課題（イノベーション部門Ⅰ）で木曾川用水総合管理所 電気通信課 藤本生が「タブレット端末を用いた直営点検の効率化」について発表し、優秀賞を受賞しました！



木曾川用水総合管理所電気通信課 藤本生

防災 訓練

首都直下地震防災訓練に参加しました

国土交通省関東地方整備局主催の首都直下地震防災訓練（11/9）は、各機関が連携して実施する道路啓開※・航路啓開や大規模浸水地域の排水などの実働訓練を通じ、オペレーションの機能性等を確認し、実効性のある計画を策定することを目的とした訓練です。水資源機構からは、排水ポンプ車を荒川河川敷（東京都江戸川区）に出動させ、国土交通省の災害対策車両とともに14台の隊列を編成し、江東デルタゼロメートル地帯の氾濫水排除訓練を行いました。

※啓開…土砂やがれきなどの障害物を取り除いて水路や陸路を開くこと。



淀川 水系

●木津川ダム総合管理所（三重県）

定番メニューに仲間入り！高山ダムカレー

京都府南山城村にある高山ダムをモチーフにした「特製高山ダムカレー」が「天然わかさぎ温泉 笠置いこいの館」にて販売されています。アーチ重力式コンクリートダムの綺麗な曲線を型取ったご飯と野菜たっぷりのカレーが、定番メニューに加わりました。ちなみに、「梅の郷 月ヶ瀬温泉」でも同様に高山ダムカレーが販売されていますので併せてお召し上がりください！

利水放流管 (ソーセージ)	関電水力発電所 (ズッキーニ)	貯水池(月ヶ瀬湖) (カレールー)	月ヶ瀬湖に浮かぶ月 (温泉卵)
貯水池(月ヶ瀬湖) (カレールー)	放流水 (ベジタブルソース)	アーチ重力式 コンクリートダム (ご飯)	オリフィスゲート×4 (梅の花形人参)
アーチ重力式 コンクリートダム (ご飯)	ダム下流河川 (カレールー)	高山ダム管理所 (唐揚げ)	減勢池 (野菜サラダ)
右岸斜面の紅葉 (満願寺唐辛子)	ボルダリング 名所の岩 (牛肉)	オリフィスゲート×4 (プロッコリー・カリフラワー)	利水バルブ放流中 (月ヶ瀬の梅ドレッシング)

天然わかさぎ温泉 笠置いこいの館

京都府相楽郡笠置町隅田24

梅の郷 月ヶ瀬温泉

奈良県奈良市月ヶ瀬尾山2681番地

2018 ミス日本  
「水の天使」

# 矢木沢ダム・奈良俣ダムを視察



11月16日、2018ミス日本「水の天使」の浦底<sup>うらそこ</sup>里沙さんが矢木沢ダム、奈良俣ダム（群馬県利根郡みなかみ町）を視察されました。「水の広報官」の役割を担う浦底さんに、首都圏の水がめである矢木沢ダムと奈良俣ダムがどのような役割を果たし、どのように管理されているかを知っていただく良い機会となりました。

ダムの視察の前には、「旅館たにがわ」が提供する「みなかみダムカレー」を召し上がっていただきました。ダムの視察は今回が初めてのことでしたが、視察前に、アーチ式（矢木沢ダム）、重力式（藤原ダム他）、ロックフィル式（奈良俣ダム）の3種のダムの形状について、ばっちり予習をしながら、本格派のカレーの味を堪能していただきました。

視察先の矢木沢ダム、奈良俣ダムでは、「ド迫力！現地に来てみないとわからないですね。」と、早速、巨大インフラ施設の一つであるダムの魅力を感じていらっしゃいました。また、機構職員による、ダムの役割やその必要性に関する説明には、熱心に耳



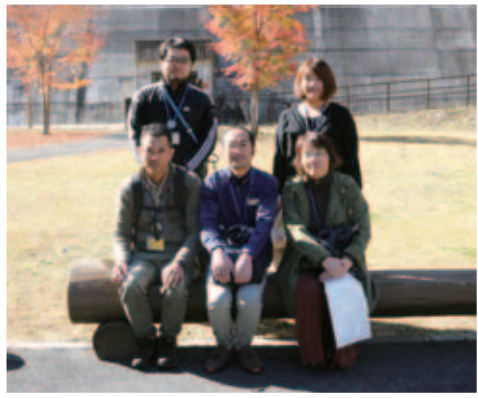
を傾けていらっしゃいました。

視察の終わりには、「蛇口をひねれば当然のようにきれいな水が出ること、川の水が常に安定した量が保たれていることについて、普段は全く意識していませんでした。高所での作業や豪雪などの自然の猛威といった危険と隣り合わせの環境の中で、ダムをしっかりと管理してくれている方々の存在があるからこそ、私たちの安心安全で豊かな暮らしが保たれているということ、再認識しました。」と、水インフラ施設の管理者に対する感謝の気持ちを語って下さいました。機構職員にとって、大変励みになる言葉であり、日々の仕事に打ち込む活力を与えてくれました。「水の天使」として、「水」にまつわる経験を積み重ねてきた浦底里沙さんの今後の更なるご活躍に注目です。



ようこそ

# 広報誌読者モニター施設見学会へ!



11月17日(土)埼玉県秩父市にある滝沢ダムと浦山ダムに、広報誌読者モニターの方々をお招きし、施設見学会と意見交換会を実施しました。モニターの方だけが参加いただけるこの施設見学会は、今年で4回目となります。ダム内部の施設見学や説明を通して、水資源機構の仕事や技術に触れていただく目的で開催しております。

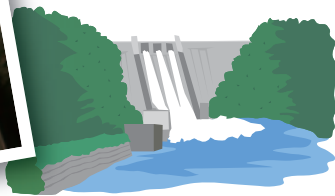
開催当日は、天候に恵まれ5名の皆様がお越しになり、ダム周辺の山々は紅葉が見頃を迎えていました。



## 滝沢ダムの施設見学会



滝沢ダム管理所長より、普段見ることが出来ない常用洪水吐きゲートをご案内しました。皆さん熱心に滝沢ダム管理所長の説明に耳を傾け、興味津々のご様子です。



## 昼食はダムカレー



昼食は、さくら湖食堂さんで「浦山ダムカレー」をいただきました。ダムの貯水池に見立てたカレーのルーと、その間をしっかりと堰き止めているのはご飯、ハムカツで作られたゲートが並びボリューム満点です。

## 浦山ダムの施設見学会



荒川ダム総合管理所総務課長より、浦山ダムの歴史や自然についてご紹介しました。楽しい時間は、「あっ」という間に過ぎて行きます。

最後になりますが、今回ご参加いただきました読者モニターの皆様、ありがとうございました。また、平素より広報誌へのアンケートに毎号ご協力をいただいている40名の読者モニターの皆様にもこの場を借りて、機構職員一同心から感謝申し上げます。

これからも、水資源機構の使命を分かりやすくご紹介することに努め、また皆様からのご意見を参考にさせていただきながら、広報誌の更なる充実を図りたいと思います。

水資源機構のホームページでは、広報誌へのアンケートを募集しております。

ホームページに所定の様式がございますので、皆様のお声をお聞かせください。

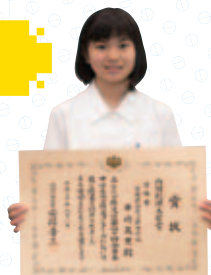
## 第40回(平成30年度)全日本中学生水の作文コンクール

「水の日」の事業の一環として、次世代を担う中学生より本年度も国内外から約14,000編にのぼる作文の応募があり、その中より今回は授賞3作品をご紹介します。

### 最優秀賞 内閣総理大臣賞

#### 時をこえて ～未来へ～

宮城県 宮城県仙台二華中学校 3年 井崎 英里



雪どけを迎えた春、私は「ダムより高い鯉のぼり」の記事を新聞で見つけ、釜房ダムを訪ねました。目の前に広がる森と湖。優雅に泳ぐ鯉のぼり。そんな美しい春の景色を、1枚の風景画として残したいと思ったからです。

釜房ダムとは、私の住む仙台市より西の、宮城県のほぼ中央を流れる名取川の支川、碁石川上流の川崎町という小さな町に作られた特定多目的ダムです。上流の太郎川、北川、前川より集められた水は、ダムによる釜房湖となり、私が訪ねた日も、湖いっぱい満たされた水一面が、遥か遠くは瑠璃色に、時々太陽の光を浴びて金色に輝いて見えました。ダムを囲むように連なる山々の緑、春を知らせる満開の桜の淡い紅色、ダムのゲートから流れ出るしろかね色の水、そんな風景画のような世界の大空を、大きな鯉のぼりがのびのびと泳いでいました。これが私の国、日本の水の源であり、この地球が「水の惑星」と呼ばれる由縁なのでしょう。

世界には、水資源に恵まれていない国が数多くあると聞いています。水の惑星と呼ばれる地球であっても、利用可能な淡水の割合は極わずかで、ほとんどが海水、私たち人間をはじめ、あらゆる生物が生きるために使える水ではないのです。

この3月に訪ねたシンガポールもまた、水問題を抱えた国の1つでした。赤道直下に位置し、年中気温と湿度が高く、降水量も多い国であるのに、狭い国土には大きな河川も雨水を貯める土地もありません。さらには国土自体の保水力も乏しいことから、飲み水のほとんどを隣国からの輸入に頼っていると聞きました。飲み水が手に入らないわけではないのですが、滞在初日に、蜜柑色をした310ミリリットルのボトルを渡され、滞在期間中は、毎朝このボトルに水を入れて持たされることとなりました。水を贅沢に使う観光が有名な都市の、現実の水問題に私は強い衝撃を受け、いつも以上に水を大

切にいただくように心がけました。

シンガポールの水事情を思い出しながら、私は自分の国である日本のことを考えました。日本には四季があり、梅雨や秋雨の影響で、1年の降水量に大きな変化はあるものの、世界的に見れば、恵まれた水環境のはずです。自宅にも学校にも、街のいたる所に水道が引かれ、その蛇口をひねれば、水やお湯がすぐに流れ出ます。そのため、私たち日本人は、いくらでもあるものかたとえに「湯水の如く」と使うのです。果たして水は、本当にいくらでもあるものなのでしょうか。

私の忘れかけていた記憶、忘れようとしている記憶「東日本大震災」。小学校1年生も終わろうとしている春のあの日まで私は、水のない生活をしたことも、考えたこともありませんでした。蛇口から水の出ない日々、やっと水を手にできた時の喜びを、私は忘れられません。空から容赦なく降る雪も、沿岸の町を襲った津波もまた、水の別な姿であることが恨めしく、未来の見えない不安に誰もが涙を流した日々。時間という魔法が、少しずつ人々の心を癒やしてくれてはいるものの、何かを皮切りとし、水の隠された本性、恐ろしい姿を度々思い出すのです。

あの日から、水に対する私たちの見解は確実に変わりました。水を大切にすると同時に、いつの日か再び変貌する水の姿に警戒し、備えるための訓練を続けています。

釜房湖の美しい水を眺めながら、ふと、かつてこの湖の下に存在した豊かな耕地の広がる小さな町のことを考えました。そこに暮らしていた人々の思いと、今、目の前に広がる美しい湖とダムが、現在の私たちに不自由なく水を提供しているという現実をです。

残すべき水の歴史は、震災だけではありませんでした。今日見たこの美しい風景を、私は過去と共に未来へ描き残したいと思います。

### 優秀賞 独立行政法人水資源機構理事長賞

#### 「ありふれた水に思う —2つの感謝—

福岡県 福岡教育大学附属福岡中学校 2年 宇野 由里子



「走らずに前に詰めて!」

指導員の先輩方の大きな声。黙々と歩く集団。鍛錬遠足練習の日、晴天に恵まれ、ワクワクしすぎて水筒を忘れてしまった私。日頃は美しい河畔の散歩道が自慢の室見川。鍛錬遠足だけあって、先生・先輩方の雰囲気も厳しい。シジミとりや潮干狩りに来る見慣れた風景も、今日はギラギラと照り返しがうめしい。

折り返し地点でのお昼の時間。公園によくある飲み水用の蛇口を見つけ、弁当よりも何よりも先に思っきり水を飲んだ。のどの渇きが癒されるなどという表現では足りない。体中の隅々まで潤いが染み渡るようだ。1度飲み終わって、いや、またもう1度。

「はあー、ホッとしたあー。」

本当にその水道水はおいしかった。心から、有り難いと実感した。

後日、悠々と流れていたあの室見川と水道水の関係に興味をわき、調べてみた。室見川の水は福岡県糸島市の瑞梅寺の水源で生まれ、曲淵ダムに運ばれ、夫婦石浄水場できれいにされて水道水となり、私たちの家庭まで届けられているらしい。150万都市の福岡市では、1日になんと40万トン、学校のプールにして1130杯分もの水が利用され、それを近郊5つの浄水場でまかなっている。頼りは福岡市に流れる132本もの川なのだが、実は水の豊富な川がなく、雨が少なくなるとは水不足になる恐れもあるほどらしい。昭和53年に実際に起こった大渇水を、両親も小さい頃に体験して覚えている。降雨量が少なかったその年は、何回かの断水を繰り返したそうだ。

当時の写真には、乾き切って細かく地割れした地面や、給水車に長い列を作るポリバケツを持った市民たちが写っている。

現在、久留米市を流れる九州最大の河川筑後川から、30キロもの距離を大きな導水管でつなぎ、水を引いている。大変だったあの遠足の3倍もの距離をはるばると、24時間365日、絶え間なく

水は駆けつけてくれる。久留米は両親の出身地だから、福岡県下で協力し合っていることがありがたく、心強く思った。

そもそも、この貴重な水はどこからくるのか?よく考えてみると水は地球の中を巡っている。雨が山に染み込んで、湧き水となって現れて、それが集まり川となり、海まで流れて蒸発し、その水蒸気が雲となり、大地に雨が降り注ぐ。まさに大自然の営みである。我々人間も含めたすべての生物を生かす奇跡の仕組みである。ただそれだけでは終わらない。その川の水が浄化され、無事家庭まで届くまでには、多くの人の努力がある。この「大自然」と「人の努力」は、24時間ずっと絶えることのない営みである点が共通している。この2つが合わさって、日本にいる私たちは、いつでも蛇口をひねれば新鮮な飲み水を手に入れることができる。安心して日々生活を送ることができるのだ。

生まれてから今まで断水などにあつたことがない私も、熊本地震の際は、自然災害の厳しさや、普段の水のありがたさを思い知らされた。家族皆が大好きで通ったあの阿蘇が被災して丸2年が経った。そもそも私が毎日お世話になっている筑後川は熊本の阿蘇生まれだ。熊本の水のおかげで日々の安心があることを思うとき、私はいつも、「まず隣人を愛しなさい(マザーテレサ)」の言葉を思い出す。人は1人では生きていけない。まず自分に出来ることから始めよう。あの遠足の日の公園の水は、阿蘇生まれの水だったかもしれない。

いつものように、また新しい朝が始まる。顔を洗うために蛇口をひねる私は、最近は必ず蛇口を少し戻す習慣がついた。阿蘇の大自然や熊本の復興を願いつつ、「大自然」と「人の努力」に感謝しながら、貴重な水を大切にしていこうと思う。

## 優秀賞 水の週間実行委員会会長賞

### 今も昔も

群馬県 群馬大学教育学部附属中学校 3年 和田 菜花



私の部屋の窓からは浄水場が一望できる。そこにある大きなプールのような3つのろ過池は、空に浮かぶ雲を鏡のように水面に映し出している。傍には、緑青が吹いて歴史を感じさせる給水タンクが天高くそびえ立つ。春にはツツジ、秋には紅葉など、四季折々の自然と調和しており、その美しさは筆舌に尽くしがたい。この敷島浄水場は私にとって、とても身近な存在なのだ。

しかし見えているのはほんの一部で、ほとんどの設備は地下や屋内にある。ここでは主に4つの工程で浄化処理を行っている。第1に、豊富な地下水をくみ上げる。近くを流れる利根川の水ではなく、地下水を水源とするのには理由がある。長い年月をかけて水が染み込む時、土壌がフィルターのように不純物を取り除いてくれる。川の水よりも良質なので、浄化処理が簡素化され、より美味しい水になるというわけだ。大きなろ過池の底には、砂が敷き詰められており、その間を通り抜ける際にさらに不純物を取り除かれる。第2には、塩素を用いて、主に大腸菌などの人に有害な菌を消毒する。その後、人間の健康に関する31項目、水道水としての必須条件20項目の、全51項目もの厳しい水質検査をする。これに合格した安全な水が私達の家庭へ届けられる。この水は、高度な技術とそれを担う人々の努力の賜物なのだ。

しかし世界では現在、日本では考えられないような水に関する問題が起きている。

アジア諸国では水道からきれいな水が出ないところも多い。そこで井戸水を使うのだが、地下の有害な物質を含んでいることも多々ある。身体に悪いと知りながらも、生きるためにその水を飲まざるを得ない人々がいる。

また、子供や女性が水くみに時間を奪われて、学

校に通うことができない現状がある。なんと「水」は教育問題にも影響していたのだ。また、ある地域には学校に女子トイレがないために、女子が学校に行けないという現状もある。トイレがないことが女性の自由の足かせになっていることに驚いた。これらは私の予想をはるかに超えていた。

フィリピンでは水の価格の問題がある。それは、都市部に住む富裕層が水道水を安価で使用できる一方、それ以外の地域には水道が無いので、その約10倍もお金を払って水を買っているというものだ。金持ちの方が安く水を使え、貧困にあえぐ人々の方が高い水を買わなければならないなんて、本当に変な話である。世界の現状を見ると、水と人間の生活はどこであっても密接に関わり合っているの、早急に解決すべきであると思った。

もし安全な水が簡単に手に入るになれば、人々の命が救われるだけでなく、子供が教育を受けることが出来たり、女性も社会にどんどん進出していけるようになる。つまり経済発展にも繋がるのだ。誰もが安価に安全な水を得られれば、暮らしやすい世界になると思う。水は、私達に幸せをもたらす一方、生きていくのに不可欠であるが故に問題の種にもなる。私がこうして幸せな毎日を過ごすことが出来ているのは、「水」に守られているからなのだ。と痛感した。水道から出る水は、ただの水ではなく実は尊いものだったのだ。

「この給水タンクは私と同じくらいの歳なのよ。」お向かいのおばさんが言っていたのを思い出す。昭和四年から今もお休むことなく水を送り続けたそのタンクの姿は、上州のかかあ天下の芯の強さと優しさを持った彼女の姿と私の中で重なり合った。今も昔も、みんなの笑顔の源となる「水」を守り続けている敷島浄水場を、改めて誇りに思った。

「第40回全日本水の作文コンクール」で表彰された方々については、国土交通省ウェブサイトでご覧になれます。  
[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen\\_mizsei\\_tk1\\_000010.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000010.html)

このコーナーでは、水資源機構の環境保全の取り組みを紹介します。

## 思川開発建設所

# 多様な動植物の生息・生育環境の創出

思川開発建設所（栃木県鹿沼市）では、多様な動植物の生息・生育環境を最大限守るための取組の一つとして湿地環境を有する環境保全地を平成二十一年度から整備してきました。

この環境保全地の整備にあたっては池、湿地、草地、広葉樹林及び残存する周辺山林の各要素が連続的なつながりを持つ環境を目標として整備し、整備後は、極力、人の手を加えずに、動植物の進入、定着利用などの自然の成り行きに委ねることにしました。

### 動植物の利用、定着状況について

環境保全地の動植物の利用、定着状況等については、平成二十四年度からモニタリング調査を開始し、継続した調査を行っています。

植物の定着状況については、湿地造成前は百種に満たなかった種数が、造成三年後には二百五十種以上にまで増加しました。

動物種に関しては概ね全ての種で増加傾向が確認されています。水生昆虫ではコオイムシやクロゲンゴロウ、止水環境を好むトンボなど、これまでに南摩ダム貯水予定区域周辺で確認されていなかった種が目立ちます。

両生類ではニホンアカガエルやヤマアカガエル等の卵塊から幼体、成体まで生息が確認されており、繁殖や生息場を使用されていることがわかります。また、それらの両生類を餌とする爬虫類や、ノスリやフクロウといった猛禽類も同様に観察され、あらゆる生き物たちに利用されていました。

### 環境学習会の場として

環境保全地の整備方針の一つが「地域の方々が、親しみをもって接し続けられる環境であること」としています。

この一環として、三年に一度の頻度で、地域の小学校の生徒さんたちに環境学習の場として活用していただいています。平成二十八年度の学習会では二十二名の生徒さんたちが参加し、講師の教えのもと池の周辺で昆虫採集や、水生昆虫類の採集が行われました。生徒さんたちは採集した昆虫類や周辺の植物を観察し、自然のしくみや重要性を学びました。今後さらに学習会の場や生物観察の場として活用していきたいと思えます。

### 環境保全地のこれから

これまでの調査結果から環境保全地は目標である「多様な動植物の生息・生育環境の創出」に向けて順調に推移していると考えられます。引き続き、動植物の利用状況等に関して調査を行うべくともに、南摩ダム完成後の環境保全地の活用計画についても検討していきます。



地域の小学校環境学習会



ヤマアカガエル



アオイトトンボ

# 第33回 水とのふれあいフォトコンテスト入賞作品



優秀賞 東京都知事賞  
**「都心の氷点下の美」**  
 すずき けんじ  
 鈴木 健之  
 東京都千代田区 日比谷公園



特選  
**「激走輝く」**  
 かしわだて けん  
 柏館 健  
 福島県塙町



入選  
**「大都会を流れる」**  
 すずき かつや  
 鈴木 克哉  
 東京スカイツリー

編集・発行 独立行政法人 水資源機構  
みずしげんきこう  
 〒330-6008 さいたま市中央区新都心11番地2  
 総務部広報課 TEL.048-600-6513 (直通) FAX.048-600-6510

安全で良質な水を安定して安くお届けすること、  
 それが水資源機構の仕事です

リサイクル適性 **(A)**  
 この印刷物は、印刷用の紙へ  
 リサイクルできます。

ISSN 2187-8048



ホームページ  
<http://www.water.go.jp>



Twitter  
[https://twitter.com/jwa\\_pr](https://twitter.com/jwa_pr)



Facebook  
<https://www.facebook.com/jwaPR>